

千葉大学法政経学部入学者受入れの方針

1 千葉大学法政経学部の求める入学者

法政経学部では、複雑な現代社会に次々と発生する諸問題を社会科学の体系に基づいて把握し、批判的・創造的見地から分析し得る人材を育成することを目指しています。

このような人材を育成するために、次のような人を入学者として求めています。

1. 社会のしくみを論理的に理解し、その全体像を把握する基礎能力を身につけたいと考えている人
2. 国内外の社会に生起する様々な問題を分析し、その解決方法を立案するために必要となる専門知識を身につけて、社会に貢献したいと考えている人
3. われわれの社会が現在置かれている状況に強い好奇心、関心を持ち、問題について自発的に探究し、問題解決の能力を高めていこうとする意欲を持つ人
4. 入学後の修学に必要な基礎学力を有している人

2 入学者選抜の基本方針

本学部の教育理念・目標に合致した学生を選抜するために、以下のとおり多様な入学者選抜を実施します。

1. 一般入試

(1) 前期日程

大学入試センター試験の成績〔国語、地理歴史・公民、数学、理科、外国語〕、個別学力検査〔国語、数学、外国語（英語）〕の成績及び調査書の内容を総合して評価します。特に個別学力検査では国語、数学および英語の基礎学力を中心に評価します。

(2) 後期日程

大学入試センター試験の成績〔国語、地理歴史・公民、数学、理科、外国語〕、個別学力検査〔総合テスト〕の成績及び調査書の内容を総合して評価します。特に個別学力検査では英語の文章の大意を理解するとともに、日本語で論理的に説明する能力を中心に評価します。

2. 特別入試

(1) AO入試

面接、提出書類及び大学入試センター試験〔数学〕により、選抜を行います。面接では、コミュニケーション能力、学修意欲、社会の諸問題に対する関心などを評価します。大学入試センター試験では、経済学で必要となる数学の基礎学力を評価します。

(2) 私費外国人留学生入試

面接、日本留学試験の成績及び提出書類を総合して評価します。面接では大学教育に必要な基礎学力、コミュニケーション能力及び学修意欲等について評価します。

3 入学までに身につけて欲しいこと

学生が社会で活躍するための素養を修得できるよう、本学部は人間・社会・世界・環境の関わりを専門的かつ総合的に扱います。したがって、広範で多様な学問分野の専門科目を学習することが求められます。どのような分野の専門科目を学習するにしても、国語と英語の知識が不可欠です。また、現代の社会を理解するためには、その前提として地理歴史・公民の知識も必要となります。加えて、経済学コースはもちろん、他のコースを選択する場合でも、専門分野によっては、数学の知識を前提とした授業を履修することが求められます。また、環境問題や技術革新の社会的影響といった事象を学んでいく上で不可欠な教養として、理科の基礎的な知識を身につけておくことも望まれます。